

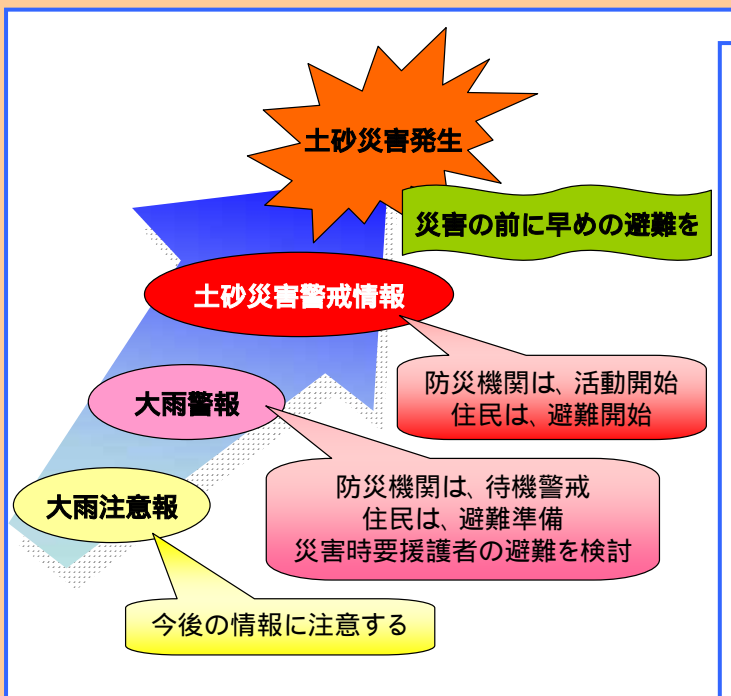
長野県・長野地方気象台

土砂災害警戒情報について

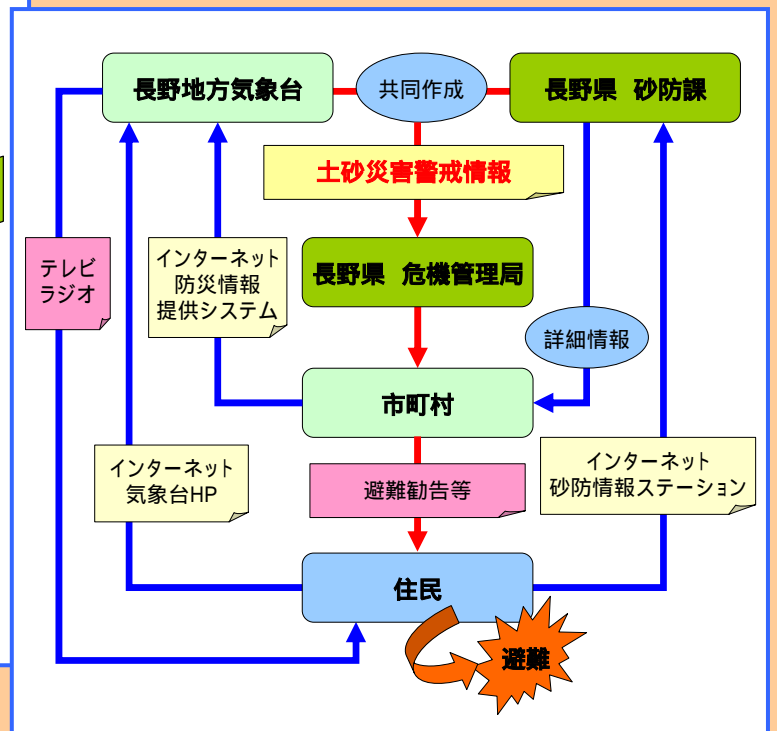
土砂災害警戒情報とは？

大雨警報発表中に土砂災害発生の危険度が高まったとき、長野県と長野地方気象台が共同して市町村単位で発表するもので、市町村の防災活動や避難勧告等の判断を支援し、住民の自主避難の判断にも利用できる情報です。テレビ、ラジオ、インターネットなどで確認できます。

土砂災害警戒情報発表の流れ



土砂災害警戒情報の伝達



問い合わせ先

長野県土木部砂防課 . 026-235-7316
〒380-8570 長野市大字南長野字幅下 692-2
砂防情報ステーション <http://133.105.11.45/index.html>

長野地方気象台技術課 . 026-232-2034
〒380-0801 長野市箱清水 1-8-18
長野地方気象台 HP <http://www.tokyo-jma.go.jp/home/nagano/>

土砂災害警戒情報を発表します

大雨警報の発表中に、更に土砂災害の危険性が高まった場合に、警戒すべき市町村名等を示して発表する。これが、土砂災害警戒情報です。

土砂災害警戒情報は、『**土石流・がけ崩れ**』などを対象とします。

いつもと違うな…？
土砂災害の前兆現象を感じたら、安全な場所へ避難してください

【土石流】



山腹、谷底にある土砂が長雨や集中豪雨などによって、一気に下流へ押し流される。

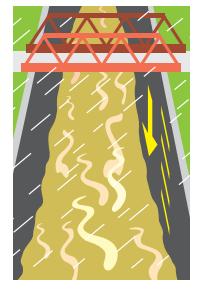
▲土石流の前兆の例



・山鳴りがする
・地鳴りがする



・川が濁ったり、
流木が流れる



・雨が降り続けているのに、川の水位が急に下がる

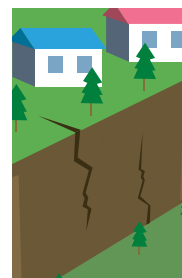
など

【がけ崩れ】



降雨時に地中にしみ込んだ水分により、不安定化した斜面が急激に崩れ落ちる。

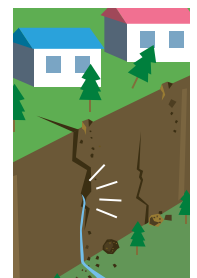
▲がけ崩れの前兆の例



・がけに亀裂が入る



・小石がパラパラ落ちる



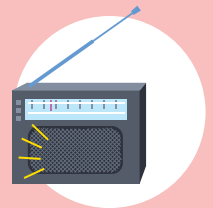
・がけから音がする
・わき水が噴き出す（あるいは止まる）
・木が傾いたり倒れる

など

上記は一般的な前兆現象です。すべての場合に必ず起こるとは限りません。普段と違い、少しでも身に危険を感じたら避難するようにしましょう。

災害への備えは万全に!

大雨警報が出たら、テレビやラジオの気象情報や市役所・町村役場からの防災情報(避難情報)にご注意ください。
市町村から避難に関する指示があった場合は、直ちに行動してください。



情報利用上のご注意

この情報は、降雨の状況から予測可能な土砂災害(土石流や集中的に発生する急傾斜地崩壊)を対象としています。しかし土砂災害は、それぞれの斜面における植生・地質・風化の程度、地下水の状況等に大きく左右されるため、個別の災害発生箇所・時間・規模等を詳細に特定できるものではありません。

また、技術的に予測が困難である斜面の深層崩壊、山体の崩壊、地すべり等は、土砂災害警戒情報の発表対象とはしていませんのでご注意ください。

詳しくは、最寄りの気象台にお尋ねください。